

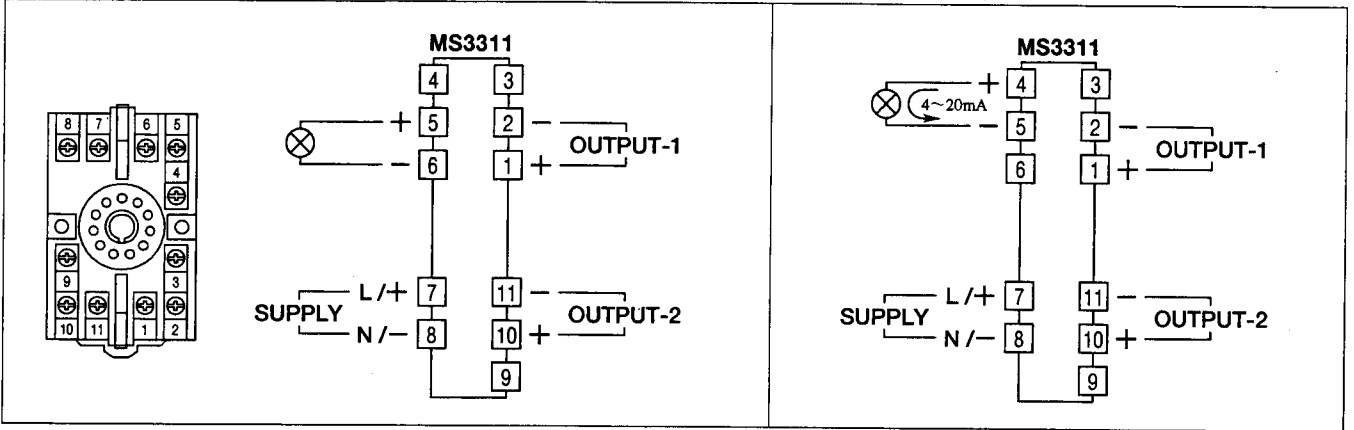
接続の方法

MS3311に対する入力、出力、駆動電源の接続は、すべてソケットのネジ端子に対して行います。下図にソケットの端子配列を示します。

MS3311

(標準タイプ)

(2線式電源供給タイプ)



分周比の設定方法

- ① 分周比の設定は、基板上にてA.B.Cの各ジャンパピンにより以下の式に基づいて設定します。

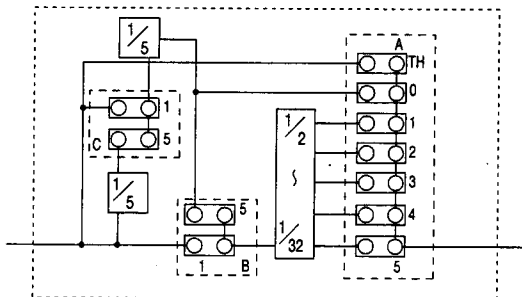
$$F.out = F.in \times \frac{1}{2^A} \times \frac{1}{B} \times \frac{1}{C}$$

但し、B.C共に1/1を選択した場合に限り、Aは1/1を選択できませんので最終分周比を1/1にする場合は、ジャンパピンAは「TH」にセットして下さい。

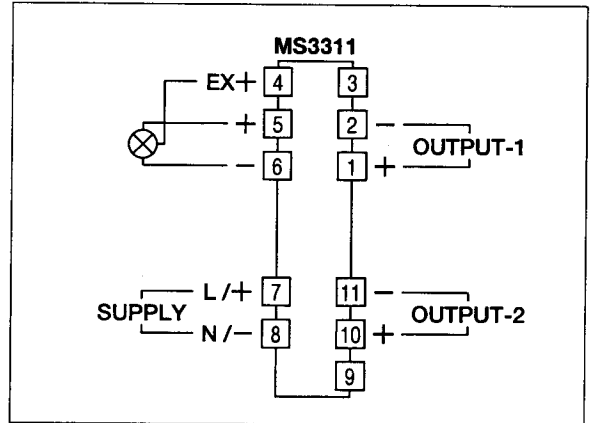
- ② 上記①の方法により第1出力、第2出力共に分周比の設定を行ってください。

※ご注意：ジャンパピンの設定については、必ず電源を切ってから行ってください。

分周回路



(3線式電源供給タイプ)



ジャンパピン配置

(変換器前面扉内)

